

「まちだ未来づくりプラン」及び「町田市5ヵ年計画17-21」の取り組み結果

経営改革室 ☎724・2503

さまざまなまちづくりと行政経営改革を進めてきました

町田市の基本計画である「まちだ未来づくりプラン(2012年度～2021年度)」は町田市の将来の目指すべき姿とその実現に向けた取り組みの方向性を示しており、「町田市5ヵ年計画17-21」は後期5年間の計画として、市が力を入れて取り組む事業を示したものです。

市民の皆さんや市外に住む方に「まちだって住みやすい」「このまちが好き」と思ってもらえるよう、町田市を元気にするためのいわば「まちだの未来の設計図」です。重点事業プラン、行政経営改革プラン、財政見通しの3つで成り立っています。

これらの計画に基づいて、2012年度から10年間で取り組んだ事業について主な成果を紹介します。

「まちだ未来づくりプラン」及び「町田市5ヵ年計画17-21」の取り組み結果は、市HPまたは市政情報課(市庁舎1階)、各市立図書館でご覧いただけます。

市HP [5ヵ年計画17-21] [検索](#)

重点事業プラン

えいごのまちだ事業の実施

放課後英語教室や校外学習等の「町田ならではの英語教育」を推進



まちだ〇ごと大作戦 18-20⁺1の実施

新しいつながりを創出し、市民や地域の「やってみたい夢」を実現



認知症カフェ「Dカフェ」の実施

認知症の方とその家族が社会とつながる居場所づくり



子どもにやさしいまちづくりの推進

日本初、ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)実践自治体として承認



東京2020オリンピック・パラリンピックの開催

市民・産・学・官一体の「オール町田」で気運醸成



南町田グランベリーパークのまちびらき

官民連携で新たな賑わいと交流の空間を創出



町田薬師池公園四季彩の杜西園の開園

緑あふれる自然と、食・農・学び・憩いの時間を提供



町田市バイオエネルギーセンターの開所

首都圏初、生ごみのバイオガス化施設とごみ焼却施設を一体的に整備



行政経営改革プラン

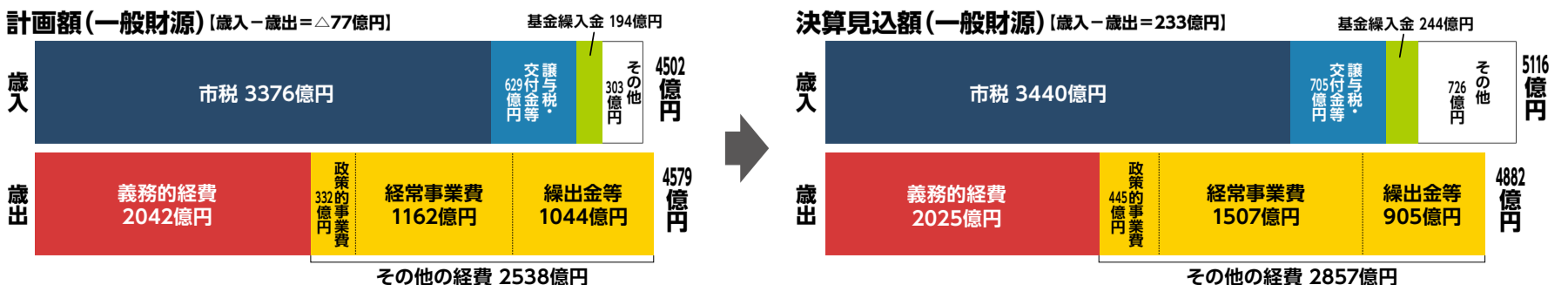
- ◆全国の市区町村で初めて、複式簿記・発生主義の考え方に基づく新公会計制度を導入し、市政の透明性を向上
- ◆統計や地図情報などの公共データを、誰もが自由に二次利用できるオープンデータとして公開
- ◆近隣自治体とともに自治体業務を比較して改善・改革を推進する、自治体間ベンチマーキングを実施し、5ヵ年で約13万時間の稼働時間を削減

計画の達成状況

重点事業プラン	行政経営改革プラン
目標達成率 59% (104事業中61事業)	目標達成率 90% (48取り組み中43取り組み)

計画額と決算見込額との比較 財政見通し

歳入は、徴収率の向上や景気の回復傾向などから「市税」が計画額を上回ったほか、いずれの項目でも計画額を上回りました。歳出は、義務的経費では「扶助費」、その他の経費では「繰出金等」が計画額を下回りましたが、その他の経費のうち「経常事業費」や「政策的事業費」が計画額を上回りました。



※グラフの金額は、四捨五入による端数処理を行っているため、合計額と合致しない場合があります。